

壬生町政がま

住民登録人口

昭和44年4月1日現在	対前月比
総人口 25,036人	26人減
男 12,360人	27人々
女 12,676人	1人増
世帯数 5,315世帯	12世帯増

発行所 栃木県壬生町役場

(毎月24日発行)

昭和34年9月30日第三種郵便物認可

一部 5円80銭



職員消防隊が誕生

早期出動がねらい

4月1日から壬生町役場の職員で組織する職員消防隊が誕生しました。

隊員15名は、紺の制服に白の長靴姿で毎朝訓練に余念がありません。

この消防隊は、役場の勤務時間に限り、壬生町内に災害が発生したときは、直ちに出動し、災害を最少限に止めることが目的で役場に設置されたものです。

消防車は、9月頃タンク車を購入する予定で、現在ではライトバンに消火一式を装備し、出動体制は万全となりました。

火災発生 のときは 119番へ

農集電話からは 0119番へ

役場職員の消防隊を発足

―臨時町議会から―

第三回壬生臨時町議会は、三月二十四日午前十時から議場で開かれました。

今議案に提案された議案は、役場職員による消防隊の設置など十二件が上提されました。

可決されたものうち主なものは次のとおりです。

消防団設置条例の一部を改正

壬生町消防団設置条例の中で消防団の定員が「二百八人」を「二百七十七人」、また部長班長「十六人」を「十九人」に、その他の団員「一七四人」を「一八七人」にそれぞれ改正されました。

この改正は、四月一日から発足された職員消防隊が、町消防団に加わったためです。

この消防隊は、一面にもご紹介したように、壬生町内に発生する火災、その他災害時に防災活動と共被害を最少限度に止める事に協力することを目的として設置しました。

隊員は十五名で消防団の定員が十五人、また部長、班長各一名がそれぞれ新たに加わったため改正されたものです。

石橋町外三町、村教養業務組合の設立

この組合は、石橋町、上三川町

南河内村、壬生町、国分寺町四

業務を始めることになりました。

毎日のように交通事故のない日はないという今日、本町でも交通事故の発生に伴う救急業務を交

うと、近隣町村と共同で発足したものです。

この組合の事務所は、石橋町役場内に置き、事故発生時には、壬生町にも救急車が出動するという体制です。

くわしくは後日お知らせします。

一般会計の補正

昭和四十三年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

昭和三十九年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ五百六十八万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億二千五百四十四万三千円となりました。

明るく正しい選挙

ポスター一位に落合さん

計四十六点が集まりました。

その審判会が三月二十七日午前

十時から開かれ、その結果、第一位に羽生田小三年落合裕子さん、

第二位中二年鈴木孝子さん、第三位六中一年金川由起枝さん、

三位六中一年金川由起枝さんの三点がともに優秀作品として選ばれ

賞状と記念品がそれぞれ贈られました。

また、翌二十八日午前十時から

役場議場で関係者四十名が集まり

同推進委員の連絡会議が開かれ

ました。この協議会では、指導員相互の連を密にし、そして選挙に

関する知識および明るく正しい選挙推進運動に対する理解を一層深

めようと開催されたものです。

また、翌二十八日午前十時から

役場議場で関係者四十名が集まり

同推進委員の連絡会議が開かれ

ました。この協議会では、指導員相互の連を密にし、そして選挙に

関する知識および明るく正しい選挙推進運動に対する理解を一層深

めようと開催されたものです。

また、翌二十八日午前十時から

役場議場で関係者四十名が集まり

同推進委員の連絡会議が開かれ

ました。この協議会では、指導員相互の連を密にし、そして選挙に

関する知識および明るく正しい選挙推進運動に対する理解を一層深

めようと開催されたものです。

―県内の就職者は81%―

管内中卒者の状況

卒業者の進路の内訳は、進学が全体の八一・二%で圧倒的に多く、就職者が一七・一%、家事従事者が一・七%という結果がでました。

昨年の卒業者と比較すると、壬生中二六名増、稲

葉中三名減、南犬飼四名増となり

総数で二七名が昨年より増加したこ

うになりました。

次に今年の卒業者のうち、就職者についてみると

壬生中では一四・三%、稲葉中では二四・一%、南犬飼中一五・八%で、全体として昨年の二〇・八%を幾分下廻る一七・一%を示しています。

管内中学校の進路状況（見込）

		卒業生			進学			就職			家事従事者		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
壬生中	卒業生	142	137	279	18	22	40	120	114	234	4	1	5
	進学	79	62	141	13	14	27	59	46	105	2	1	3
	就職	82	82	164	13	13	26	67	68	135	2	1	3
	計	303	281	584	49	100	246			474	6	4	10
		100.0			17.1%			81.2%			1.7%		

就職の内訳

		県内		県外	
		男	女	男	女
壬生中	卒業生	14	17	4	5
	進学	15	9	5	5
	就職	13	13	0	0
	計	42	39	9	10

交通事故相談は

交通事故による被害者が年々増加している現状に、かみ交通安全被害者の相談の便利をはかるため、交通安全相談回相談を定行なっております。

毎月 第二火曜日

◇場所 栃本市役所

◇時間 午後二時

◇費用 無料

◇その他 お気軽にお出かけください。

公民館通りの歩道が完成

町では、中央公民館通りの両側を歩道にするために、正式に歩道として安心して歩けるようにと歩道工事を行なわれたもので、このほど完成しました。

この事業は、交通安全施設事業の一環として昭和四十三年度の事業で県からの補助金をあてて二百

六十万円でできたものです。

でき上がったところは、宇賀屋さんから西に交通公園前までの三

三四メートル、巾は一・五メートルです。

この事業は、交通安全施設事業の一環として昭和四十三年度の事業で県からの補助金をあてて二百

六十万円でできたものです。

でき上がったところは、宇賀屋さんから西に交通公園前までの三

三四メートル、巾は一・五メートルです。

春の大そうじ

家のまわりは清潔に

カ・ハエは今のうちに

徹底的に退治しましょう



